



日本ファゴット（バスーン）協会 第24回定期総会議事録

1. 開催日時 平成28年5月21日（土）15：00～17：00
2. 開催場所 JDRI 5F Dスタジオ
3. 出席会員数 61名（内法人会員4名・委任状出席者数50名）

4. 議長の選任

本総会において、上記の通りの者が出席したので、有効に成立した旨を告げ、開会を宣言した。
議長は、本来会長が務めるが、体調不良により欠席を余儀なくされた為、会長が山上事務局長を議長に指名した。
出席者全員がこれを承認し、同氏が暫定議長に選任され、開会を宣言し、議事に入った。

5. 議事

第1号議案 平成27年度活動報告

- IDRS 2015 Tokyo
- 機関誌夏号（7月19日発行）
- 後援事業
 - ・ヤマハ新人演奏会
 - ・浜松国際管楽器アカデミー
 - ・ジュニア管打楽器コンクール
 - ・宮崎寿理コンサート

議長は、事務局次長（多田）に内容を説明させた。

第2号議案 平成27年度会計報告

会計報告書は、会計監査役（増田）により妥当である旨報告され、満場異議なく承認された。

第3号議案 菅原会長勇退及びそれに伴う新体制移行のご報告

菅原会長が勇退の意向を表明し、本会の慣習に従い、会長を霧生吉秀氏に禅譲する旨伝え、同氏はこれを承諾。
霧生新会長就任に伴い、山上暫定議長に代わって、霧生議長で引き続き議事を進行。
新会長の下、次の通り新体制が発表され、満場異議なく承認された。

名誉会長

- 故中田 一次（作曲家・元日本フィルハーモニー交響楽団）
- 山畑 馨（沖縄県立芸術大学名誉教授・元NHK交響楽団）
- 菅原 眸（元愛知県立芸術大学教授・元NHK交響楽団）

名誉顧問

- 半澤 重信（建築家）越 康寿（元読売日本交響楽団）
- 日名 弘見（大阪音楽大学特任教授・元大阪フィルハーモニー交響楽団）

会長

- 霧生 吉秀（昭和音楽大学客員教授・元NHK交響楽団）

理事長

- 岡崎 耕治（武蔵野音楽大学教授・元NHK交響楽団）

副会長

- 岡本 正之（東京都交響楽団）
- 山上 貴司（東京都立総合芸術高等学校講師）

理事

- 太田 茂（昭和音楽大学短期大学部教授・尚美学園大学講師）
- 水野 一英（仙台フィルハーモニー管弦楽団）

中野 陽一朗（京都市交響楽団）
永江 恵子（大分県立芸術文化短期大学講師）
坂口 聡（札幌交響楽団）
柳浦 慎史（オーケストラアンサンブル金沢）
鈴木 一志（日本フィルハーモニー交響楽団）

監事

松崎 義一郎（フリーランス）

会計監査役

増田 高

事務局長

多田 逸左久（尚美ミュージックカレッジ専門学校講師）

事務局次長

森井 禎久（ウィーン・シェーンブルン宮殿劇場管弦楽団）

事務局

江黒 未希（フリーランス）

小松 晋一郎（フリーランス）

兼光 里江（会社員）

新林 友美（会社員）

第4号議案 平成28年度活動計画案

- マスタークラス
- ファゴットフェスティバル
- ファゴットキャンプ
- 後援事業
- その他

第5号議案 平成28年度予算案

議長は、第4・5号議案を一括上程し、事務局長（多田）に内容を説明させた後、これを諮ったところ、満場異議なく承認された。

第6号議案 会則改正

副会長（山上）・事務局長（多田）より、会則改正について提案。内容の説明後、審議に入った。改めて事務局で草案を作成し、最終的には次回総会（通常または臨時）で審議・可決するとした。

6. 質疑応答

会員増加の推進、イベントの充実、オーボエ協会との連携等、今後の発展へ向けて、活発な議論がなされた。

以上で、全ての議案の審議を終了したので、議長は退任の挨拶を行い、閉会を宣言した。
以上の議事の要領及び結果を明確にする為、議長並びに議事録署名人は、次に署名押印する。

平成28年5月21日

議長

霧生 吉秀

議事録署名人

山上 貴司

議事録署名人

多田 逸左久